

(2015. 3. 14 初版)

(2015. 5. 23 改訂)

(2016. 6. 14 改訂)

(2017. 6. 10 改訂)

(2018. 6. 25 改訂)

# 美瑛富士・携帯トイレブース 点検パトロール作業マニュアル

2018年6月25日

美瑛富士トイレ管理連絡会

山のトイレを考える会

## 2018「美瑛富士・携帯トイレブース」 点検パトロール作業マニュアル

美瑛富士避難小屋の野営地に設置される携帯トイレブースを登山者が心地よく利用するため、定期的に設置状態、内部の汚れなどを点検・清掃する作業内容です。

なお、2018年は避難小屋に携帯トイレを無償配布する施策を実施します。そのため運搬補充作業が追加されます。

### パトロール周期

6月中旬～9月下旬の夏山シーズン中に、原則として2週間に1回実施します。パトロールの担当は「美瑛富士トイレ管理連絡会」の賛同団体で分担して実施することとします。

### 事前準備

- ・パトロール人員は一人でも可です。
- ・持ち物：カメラ、火バサミ、ゴミ袋、ゴム手、移植ゴテ、雑巾、タワシ、清掃用水2ℓ、トイレットペーパーまたはウェットティッシュ、筆記用具、**補充用携帯トイレ（14個）**等

(注) 火バサミ、移植ゴテ、タワシ、使い捨てゴム手、ガムテープ、ウェットティッシュ、ゴミ袋は避難小屋内にも保管してありますので、持参なかった場合は使用願います。

山のトイレを考える会（以下考える会）の幟とポール、腕章も置いてありますので、適宜使用願います。

- ・事前の手続き：
  - ①考える会で実施団体をメーリングリスト（以下ML）のスケジュール表に入力
  - ②考える会から下記に連絡し情報を共有化
    - ・美瑛町役場　・美瑛山岳会　・環境省東川自然保護官事務所
    - ・林野庁上川中部森林管理署　・上川総合振興局
  - ③登山口ゲート鍵番号の上川中部森林管理への問い合わせ  
(0166-61-0206) **今年は「2468」**

#### ④登山計画書の提出

(提出方法、提出先は各団体の既存の方法による)

- ・天候悪化等での中止や日程変更の場合：事前に考える会に連絡のこと

### 当 日

- ①美瑛富士白金温泉コースのゲートを開錠し、登山口近くの駐車場に駐車
- ②登山口設置の入林届けに記入
- ③登山開始（美瑛富士避難小屋まで約3時間30分）
- ④美瑛富士避難小屋到着後、小屋配備の腕章を付け次の点検等を実施。  
これらの作業は強制ではありません。できる範囲でお願いします

#### ※実施報告用の写真撮影をお願いします

- ・必要に応じて考える会の幟を立てる（登山者に活動状況を認識してもらう）
- ・携帯トイレブース本体の確認（破損、固定ロープの緩みはないか）
- ・携帯トイレブースの内部状況を確認
- ・内部が汚損していた場合は清掃（携帯トイレや尿尿、紙の放置物は回収、持ち帰り）
- ・携帯トイレブース内の利用数カウンター数値の記録
- ・小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況の確認、回収。回収数記録
- ・小屋内外の確認（損傷した箇所はないか）
- ・小屋内の確認（清掃はされているか。放置ゴミの確認。小さなゴミの回収）

(回収ボックス) \*白金観光センター隣のトイレ裏・鍵番号は530 (ゴミゼロ)

- ・利用数カウンター数値の記録。回収ボックス内の携帯トイレ数カウント

#### ⑤小屋内配備の携帯トイレの補充

- (1)携帯トイレブース設置時に透明なボックスに30個配備
- (2)在庫数をカウント。30個になるまで不足分を補充
- (3)余った分は持ち帰り各団体で有効活用

- ⑥緊急を要する破損などを発見した場合は、その時点、もしくは下山後すぐに考える会事務局に連絡
- ⑧簡易な補修を手持ちの道具で可能であれば実施。ただし、その対応状況とさらに追加の補修が必要かどうかを必ず考える会事務局に連絡。関係機関に連絡して対応を検討します
- ⑨下山（山道入口まで約2時間30分）
- ⑩回収したティッシュや汚物、ゴミは持ち帰って処分願います

**下山後**

- ①「美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書」（以下実施報告書）に記入し、考える会事務局に撮影した写真を添付しメールで報告

**【実施報告書送付先及び連絡先】**

山のトイレを考える会事務局

（日 常）電子メール：hokkaido@yamatoilet.jp（事務局長：仲俣）

（緊急時）事務局長：仲俣（090-4873-3525）・代表：岩村（090-8272-2775）